

## 2022年度 CBP（千早ビジネスプロジェクト）活動報告⑩

10月5日（金）、CBPのメンバー12人（3学年2人、2学年3人、1学年9人）は、約1年ぶりに『イケ・サンパークファーマーズマーケット』（以下マーケット）で販売実習をおこないました。販売ブースは地域のボランティア団体（Sassily）と豊島区に連携協力をしていただきました。今回の販売は『青森県立五所川原農林高等学校』（以下五農高校）の生物生産科の生徒さんが栽培された「りんご」と食品科学科の生徒さんが原材料の生産、加工・製造された「ジャム」や「ジュース」等を提供していただきました。

7月に『高校生ボランティア・アワード 2022 関東甲信越地区 B 大会～活動発表交流会～』にオンラインで出場して、本校の生徒がマーケットで規格外野菜の販売実習について発表をしたときに、五農高校の生徒さんから「ぼくたちが栽培した規格外のりんごを販売してください」とチャットをいただいたことがはじまりになります。そして8月の「高校生ボランティア・アワード 2022」に参加したとき、なんと！五農高校の生徒さんたちと発表するブースが隣同士だったのです。そこで生徒たちは交流を深め、今回の提供となったのです。実はお客様からの質問の多くは「なぜ青森の高校の商品を販売しているの」でした。生徒たちがそのことを説明すると「それは良い巡り合わせですね」と言っていただき、話題性があったことでコミュニケーションをとるきっかけとなり、販売促進に結びついたことも、完売できた理由の一つでした。

1学年の生徒にとっては初めての販売実習だったので、商品の陳列やPOP広告の位置などわからないことが多かったようですが、先輩をはじめ周りに出店されている店舗を参考にして準備を進めていきました。また接客についても、声の出し方やお客様に商品の説明をするなどひとつひとつ覚えて、最後の方には大きな声でお客様を呼び込んで、お客様の目線で商品の説明をおこなうなど、楽しく販売実習をおこなうことができました。

